

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4-(3)	ヒヤリハットや事故にあたる事例について、報告の基準の明確化が必要。	基準を明確にして報告して行く。	報告の基準を明確にし、研修会にて周知して行く。	
2	6-(5)	センサーマットを使用する事が必要な場合、どのような機器であれば身体拘束にあたるかの確認が必要。	センサーを使用する場合には身体拘束にあたらぬ機器を使用する。	市の担当者に身体拘束の危険性がある機器を確認する。	
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。